

千葉国際芸術祭 2025 のプレ企画

「わたしの千葉市！テーマパークの模型を作ろう！」 in イオンモール幕張新都心
を開催します

千葉市では、令和7年度に開催予定の千葉国際芸術祭 2025 に向けて、プレ企画「わたしの千葉市！テーマパークの模型を作ろう！」をイオンモール幕張新都心で開催しますので、お知らせします。

1 概要

(1) イベント名称

「わたしの千葉市！テーマパークの模型を作ろう！」

(2) 開催日

令和7年1月19日（日）10：00～16：00

(3) 会場

イオンモール幕張新都心 エキマエ1階 エキマエコート

(4) イベント概要

千葉市の自慢したいところや推しキャラクター、自分しか知らないおもしろスポットなどをいろんなパーツを使って表現しながら、参加者みんなで一つのテーマパーク模型を作るワークショップを開催します。

(5) 講師

くりばら よしあき
栗原 良彰 氏（アーティスト）

(6) 対象

小学生以上の方

(7) 参加方法

参加費無料。事前申し込み不要。当日会場にお越しください。

※随時入れ替え制（最大同時参加人数は20人）

(8) 特別協力

イオンモール幕張新都心（イオンモール株式会社）

(9) 千葉国際芸術祭 2025 公式ティザーサイト

【URL】 <https://artstriennale.city.chiba.jp/news/676cb19a637114940158fa29/>

イベントイメージ



2 取材について

(1) 取材を希望される場合は、1月16日（木）15：00までに文化振興課（電話245-5261）までご連絡ください。

(2) 取材の際は、貴社腕章を着用してください。

<参考>

1 千葉国際芸術祭とは

千葉市では、市制100周年記念事業の一つとして、また、文化プログラムとして令和3年度に「千の葉の芸術祭」を開催しました。

芸術祭を一過性の取り組みで終わらせず、継続して開催することで、本市の文化芸術の振興に大きな役割を果たすことができると考え、芸術祭の定期的な開催に向けて、「千葉市芸術祭基本構想」を策定し、令和7年度に「千葉国際芸術祭2025」として開催を予定しています。

なお、令和7年度以降も、本芸術祭を定期開催していくことで、本市の魅力を国内外問わず広く発信して文化芸術による多様な交流を生み出し、文化芸術にあふれた創造性豊かな街となることを目指します。

2 講師プロフィール

栗原 良彰（くりばら よしあき）氏

アーティスト。1980年群馬県生まれ。アーティストは、自由の体現者であるべきだという考えを持ち、特定の表現スタイルにこだわらず、彫刻や絵画、インスタレーション、ビデオ、パフォーマンス、映画、ワークショップなど、あらゆる表現方法で制作活動を行われています。



栗原 良彰 氏